

2人がゴールド賞受賞

ジャパンガスエナジー（JGE）は7日、東京都千代田区のKKRホテル東京で、2022年度JGEトークコンテスト関東地区大会「お家を楽しく快適・豊かなガスライフ」を開催した。関東地区の特約店から10人が出場。顧客にLPガス機器を提案する演技を競い、ゴールド賞2人、シルバー賞4人、ブロンズ賞4人が決定した。ゴールド賞を受賞した2人は、11月18日に東京都内で開催予定の全国大会に出場し、各地区を勝ち抜いた精鋭たちと日本一を競う。

関東地区大会のゴールド賞は、15分の持ち時間でLP賞は、エネジンの佐藤真菜氏とサイサンの内藤北斗氏が受賞。シルバー賞はJO MOPRO関東の梅澤敦史氏、アジア商事の数田友也氏、エネアーク関東の高橋氏、エネアーク関東の高橋氏、第一エネルギー設備の笈川直也氏が受賞した。ブロンズ賞は大洋石油ガスの鈴木光氏、ミツウロコヴェッセルの小林広治氏、富士瓦斯の中村みく氏、銚子燃料の名雪雄太氏が受賞した。

コンテストは、30代後半の顧客（男性）と30代前半の配偶者の夫婦2人暮らしの家庭を営業担当者が訪問

トークコンテスト関東地区
! 快適・豊かなガスライフ



ゴールド賞を受賞したエネジンの佐藤真菜氏（左）とサイサンの内藤北斗氏

JGE トークコンテスト関東大会

約450種類のレシピから料理を選択し、自動調理ができることも説明した。マイクロバブルバスユニット内蔵風呂給湯器について、入浴後の温浴効果が続く、保湿効果もあるなど女性の満足度が高いことを紹介した。

サイサンの内藤北斗氏は、石油給湯器からガス給湯器への交換で灯油タンクのスペースを有効活用できることをPR。ノーリツの給湯器には、UV除菌ユニットを搭載できる機種があることも紹介した。UV除菌ユニットを使うことで、複数回お風呂を沸かし直し

でも除菌で臭いが抑えられるとメリットを説明した。また、除菌した風呂の残り湯を安心して洗濯にも使用できることも強調した。ほかの出場者も、最新ビルトインコンロの自動調理機能を紹介したり、洗濯物の部屋干しの臭いが気になっている顧客に対してガス衣類乾燥機の特徴を詳細に説明するなど、それぞれ独自の工夫をしていた。

ジャパンガスエナジーの細川良治取締役常務執行役員販売部門長は、コンテストを総括し「今回のテーマは『お家を楽しくする。快適に豊かにする』という趣旨。一つのポイントは、ホームセンターと比べて（LPガス販売店から買うと）何が違うかだ。ホームセンターと比べて（ガス機器の）価格は若干高いが、それに勝る付加価値があるのかが問われている。コンテストに出場した皆さん自身が付加価値であり、ホームセンターとの違いだ」と述べた。